

2月7日から9日頃にかけての大雪に対する呼びかけ

2月7日から9日頃にかけての大雪や路面凍結への備えについて、
ドライバー等の皆様へお知らせします。

- 東北地方では、これまでに降った雪で日本海側を中心に平年の積雪を上回っており、特に青森県や秋田県では、平年の2倍以上の積雪となっている所があります。2月7日から9日頃にかけて、強い冬型の気圧配置となり、上空には強い寒気が流れ込むため、日本海側を中心に大雪となり、積雪はさらに増加する見込みです。また、太平洋側の平地でも積雪となる所があるでしょう。
- 積雪や路面凍結による交通障害に注意が必要です。積雪・凍結以外のシャーベット路面でもスタックが多く発生しています。1台のスタック車両の発生で大規模な車両滞留に繋がるおそれがあります。
- 道路をご利用になるときは、通行止めとなる可能性もあるため、
 - ①最新の気象情報や道路交通情報の確認
 - ②冬タイヤの装着・冬タイヤの状態確認・チェーン携行
 - ③チェーンは山間部に入る前の駐車帯等で装着をお願いします。
(別添①・②)
- 公共交通機関において、ダイヤの乱れ等が発生するおそれがあります。
鉄道・バス事業者等が発表する運行状況を確認してください。
- 運送事業者及び荷主企業の皆様におかれましても、最新の気象情報をご確認いただき、運送日の調整等をご検討いただきますよう、ご協力をお願いします。

最新の気象情報や道路情報はこちらをご覧ください。

気象情報 [気象庁 HP]

(天気分布予報) <https://www.jma.go.jp/bosai/wdist/>
(今後の雪) <https://www.jma.go.jp/bosai/snow/>

道路情報 [国交省 HP]

<https://www.thr.mlit.go.jp/road/koutsu/fuyulink/index.html>
<https://www.road-info-prvs.mlit.go.jp/roadinfo/pc/>

[NEXCO 東日本 HP]

<https://www.e-nexco.co.jp>
<https://www.drivetraffic.jp>

〈発表記者会〉青森県政記者会、岩手県政記者クラブ、宮城県政記者会、秋田県政記者会、
山形県政記者クラブ、福島県政記者クラブ、東北電力記者会、
東北建設専門紙記者会

（ 道 路 関 係 ） 東北地方整備局 道路部 道路管理課

課長

佐藤 正

建設専門官

石川 勝浩

電話 022-225-2171

NEXCO 東日本 東北支社 広報課（報道関係者専用）

電話 022-398-8791

（ 気 象 関 係 ） 仙台管区気象台 気象防災部

気象防災情報調整官

村上 誠一

電話 022-297-8242

（公共交通機関関係） 東北運輸局 総務部

安全防災・危機管理調整官

関澤 真

運輸防災調整官

佐々木 洋

電話 022-297-8001

スタック発生状況

別添①



○積雪・凍結以外のシャーベット路面でもスタックが多く発生しています。
○1台のスタックで大規模な車両滞留に繋がるおそれがあります。



○車道上でのチェーン装着は、危険かつ後続車両の渋滞の原因となります。
山間部前でのチェーン装着をお願いします。

冬タイヤの装着とタイヤチェックは確実に！

冬タイヤの装着

スタッドレスタイヤ



スノータイヤ



タイヤチェーン



ナットの増し締め確認



タイヤの溝の確認を



雪道研究家
マンモシ博士



NEXCO東日本
マナーアップキャラクター「マナーティ」

冬道で安全に走行するためには溝の深さが新品から50%程度摩耗したタイミング(5.0mm)が交換時期です。